

「旅立ちの汽笛」ポエム審査結果について

平成28年5月30日
津山まなびの鉄道館
西日本旅客鉄道(株)岡山支社

鉄道館から旅立つ子供たちの健やかな未来を願い、津山まなびの鉄道館において、D51形蒸気機関車の汽笛を「旅立ちの汽笛」として復活させております。これにあわせ、「旅立ちの汽笛」のポエムを募集いたしました。

この度、審査が終了いたしましたので結果をお知らせいたします。

1 審査結果

(1) 最優秀賞（1名様）

【受賞者】岡山県津山市 ^{かい}絵 きみこ 様（ペンネーム）
【題名】旅立ちの汽笛

※ポエム本文は別紙をご覧ください。

※賞品：日本旅行旅行券（10万円）、パネルレプリカ

(2) 優秀賞（2名様）

【受賞者】岡山県倉敷市 和氣 洋介 様
【題名】あなた

【受賞者】愛知県犬山市 伊藤 博康 様
【題名】真夜中の汽笛

※ポエム本文は別紙をご覧ください。

※賞品：日本旅行旅行券（3万円）

2 その他

- ・ 審査結果は、「津山まなびの鉄道館」(<http://www.tsuyamakan.jp/manabi>)、「吉備之國くまなく旅し隊」(<http://kumanaku.jp>)の公式ホームページ内へも掲載いたします。
- ・ 最優秀作品については、津山まなびの鉄道館内の旧津山扇形機関車庫に展示しております「旅立ちの汽笛」下部へパネルとして展示いたします。
なお、平成28年6月下旬頃に展示記念イベントを予定しております。詳しくは、後日ご案内いたします。

3 参考

【審査員】

- ・ 神崎宣武氏（民俗学者、旅の文化研究所所長、文化庁文化審議会専門委員）
- ・ 八巻恵子氏（就実大学 准教授）
- ・ 小西伸彦氏（吉備国際大学 准教授）

【「旅立ちの汽笛」 ポエム最優秀・優秀作品】

1 最優秀作品

【題名】 旅立ちの汽笛

【本文】 汽笛が鳴る

汽笛は響く

ポー ポー

黒い煙を吐き

蒸気機関車は

基隆から台北へと走る

幼い姉と二人の旅立ち

遙か遠い五才の記憶

戦争の最中

平和を願う音色のように

聞こえた

汽笛

今もわたしの耳に聞こえてくる

2 優秀作品

【題名】 あなた

【本文】 定年まちかの寒い朝

「ありがとう」と一言

無口なあなたが初めて誘ってくれた

汽笛を鳴らすあなたを見つめた

時は過ぎて

わたしはひとり思ひでを守っている

子供のようなあなたはそれでも

あの日の汽笛を憶えている

【題名】 真夜中の汽笛

【本文】 目覚めると、とても静かな夜だった。

暖かなふとんにまどろみ、考えることもなく時がたつ。

かすかに汽笛がきこえた…夜汽車だ。

太くて重い汽笛は、すぐにもういちど。

隙間だらけの我が家がくれた、幼き日の記憶。